

(仮称)門真市自治基本条例を考える市民検討委員会  
第9回検討部会 概要

日 時 平成23年5月13日(金)午後7時～9時  
場 所 門真市立文化会館1階ホール  
出席者 市民委員 参加者15名 欠席者9名  
今川 晃同志社大学教授、南島 和久神戸学院大学准教授  
職員WG 参加者 10名 欠席者10名  
傍聴者 11名

主な内容

1. 自治基本条例前文について

4つの班に分かれて、前回の検討委員会の議論を元に作成された前文叩き台について議論し発表を行いました。

主な内容として以下のものが挙げられました。

- ◎事務局で文献等を調べてまとめる。(楠のこと等)
- ◎「自律発展都市」という標記は難しいので別の言い方に変える。
- ◎第1、2段落に人の歴史を加えるべきである。
- ◎「まちづくり」という言葉は色々な意味に捉えられるので別の言い方に変える。
- ◎総合計画と自治基本条例の位置づけが逆になっている。(今の前文では総合計画のための自治基本条例という位置づけに感じる)
- ◎「市役所」と標記しているのを「行政」に変える(消防、警察等もいるので)
- ◎「子ども達」・「安心安全」というフレーズを入れてほしい。

その他、言葉の言い換えなどが挙げられました。

また以下の点については意見が分かれました。

第3段落がマイナスの印象を受けるのでもう少し柔らかい言い方に変えるべきである・門真の悪い所は書かない方がいいという意見と、反対に門真の悪い所を変えるべきという意味も込めて現状を書くべきだという意見に分かれました。

2. 条例名称について

条例名称について各班から以下の案が挙げられました。これらの意見を踏まえ、策定部会で議論します。

- (1)市民の市民による市民のための門真のまち条例
- (2)①市民参加のまちづくり条例
  - ②門真市まちづくり条例
  - ③門真市民のまちづくり条例
- (3)門真市みんなでつくる新しいまちの基本条例
- (4)基本の条例

また、以下の意見が述べられました。

- ◎自治基本条例だと難しく感じ、市役所でやってほしいとなる。
- ◎自治基本条例だと行政主導に感じる。
- ◎市民に意識させる必要がある。
- ◎タイトルより中身が重要である。
- ◎市民参加が重要である。

### 3. 次回の検討部会について

次回の検討部会では、今回挙げられた問題点を訂正し、自治基本条例全体像について議論を進めていきます。

#### 【今後の予定】

##### 第10回検討部会

日 時 平成23年6月5日（日）午後2時～

場 所 門真市民プラザ2階 生涯学習センター集会室

※生涯学習センター多目的室から変更となりました。

内 容 自治基本条例全体像について

